

わわは



第69号

2022年10月発行



Contents

- ふれあい・いきいきサロン紹介 2・3
- お知らせコーナー 4・5
- 地域の活動ええ和・話・輪 6
- 社協活動紹介・ふくしくイズ 7
- 善意銀行だより 8

み～あとあかはねちゃん
久しぶりに会えて喜びいっぱい!

【詳細はP4】

この広報誌は一部赤い羽根共同募金の財源を活用しています。





もっと教えて！「ふれあい・いきいきサロン」のこと

「ふれあい・いきいきサロン」をご存じですか？これは、地域の中で誰もが気軽に集まれる仲間づくりの場です。平成6年(1994年)から、全国社会福祉協議会が中心となり、いきいきと暮らすための地域の活動の場として「ふれあい・いきいきサロン」事業が全国的に推進されています。現在、南あわじ市では緑地域10件、西淡地域26件、三原地域13件、南淡地域24件、合計73件の「ふれあい・いきいきサロン」が活動をしています。

Q1 「ふれあい・いきいきサロン」って高齢者の集いの場なんですよ？

いえいえ、それだけではありません。子育て中のママたちが、子どもたちと一緒に活動しているサロンもあります。また、運営は高齢者のおじいちゃん、おばあちゃんたちが行なっていても、子どもたちが一緒に参加し、「世代間交流」をしているサロンもあります。

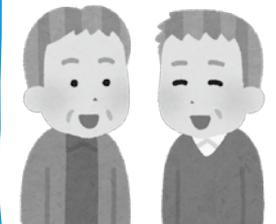


Q2 「サロン」って言うんだから、何かしっかりしたものをしなくちゃいけないんですよ？

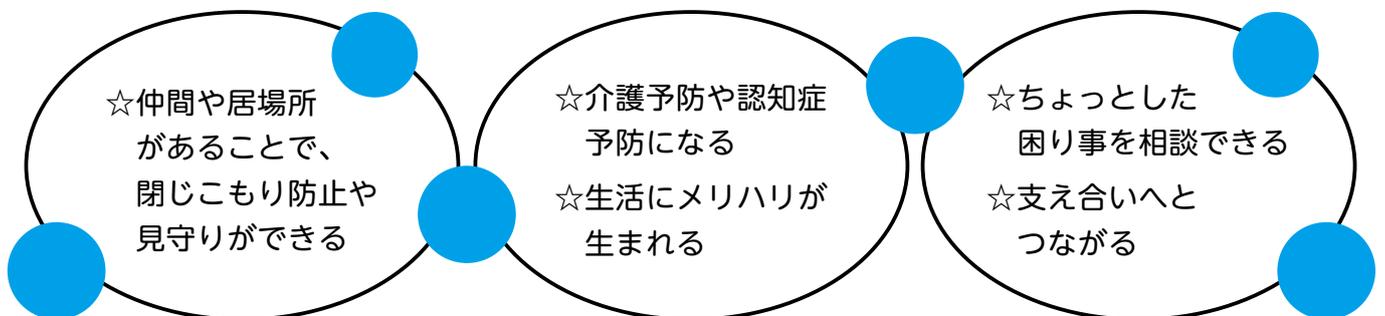
いえいえ、そんなことはありません。「サロン」という言葉は使っていますが、おおむね5～6人の方が集まっていれば、昔で言う「井戸端会議」のようなおしゃべり会でもサロンになるのです。

Q3 どうしてそんなに推進するほどサロンをつくるのが大切なのです？

いえいえ、大切なのはサロンをつくることではありません。地域のみなさんが集まることによってつながることが大切なのです。サロンはあくまでもそのための手段です。



～集まること、つながることの相乗効果～



健康的に過ごすためには、「きょういく」「きょうよう」が大事であるといわれています。

きょういく…教育ではなく「今日行く」、きょうよう…教養ではなく「今日用」と書き、家に閉じこもるのではなく、「今日行くところがある」「今日は用がある」ことが元気な日常を送るのに大切なことです。それは、認知症予防や介護予防にもつながります。その、行くところ・行く用事づくりに「ふれあい・いきいきサロン」を推奨しています。

また、昭和の「隣組」の歌に出てくるような(歌の成り立ちの真意は別として)隣近所、世代間の交流が昨今、希薄になってきています。高齢者に限らず、子育て世代や働き盛りの世代を含め、ご近所同士のつながりや心と体のリフレッシュの場として「ふれあい・いきいきサロン」を利用していただければと思います。



Q4 どうしたら「ふれあい・いきいきサロン」をつくることができるの？

代表者をつくり、社協に申請書を提出していただくことで登録できます。年間6回程度の活動で1万円の助成金を受けることができます。これは市内のみなさまからいただいた、『赤い羽根共同募金の配分金』を活用させていただいております。まずは、お気軽に社協にご相談ください。

ふれあい・いきいきサロン「リーダー交流会」

コロナ禍で中止を余儀なくされていた「ふれあい・いきいきサロン」の交流会を6月30日に開催しました。「集まりたいけどちょっと心配・・・」「サロンで何をしたら楽しいのかな?」「これからどんな風にしていこうか!？」など、代表者を中心に熱心な意見交換の時間を過ごすことができました。

うちのサロンでもしてみたい!
との声が、多数あがりました。



卓球バレーを体験中!

サロンの様子をご紹介

管理栄養士の指導で
パッククッキング



百歳体操後のおしゃべりタイム



子どもたちと一緒にマップ作り
(世代間交流)



人権教育…DVDを観て楽しく学習



コミュニケーション麻雀



子育て世代のママさん交流



講座…講師を呼んで楽しく学ぶ



コロナに負けるな！子どもの居場所応援プロジェクト！ 第2回赤い羽根ひよっこバザーを開催

7月30日(土)10時～12時 広田地区公民館3階大ホール

新型コロナウイルスの感染拡大防止対策を講じた上で、ひよっこバザーを開催しました。

当日は、96名の方にご来場いただきました。このバザーで得た**売上金総額106,128円**は、子どもたちの居場所づくりや活動を行っている団体などに全額配分します！



バザーの様子

広報等で販売する品物の提供を呼びかけたところ、地域の方よりたくさんの品物をご提供いただきました。ありがとうございました。品物は、50円、100円、300円、500円以上の4つの値段に分けて各ブースに陳列し、来場された方からは、「いいものが安くたくさんあってよかった！」「コロナ禍でイベント等が中止になり、出かける機会が少なくなってさみしかったので、今回久しぶりに友人と買い物を楽しむことができうれしい」などのお声をいただきました。また、ボランティア同士や来場者の方々と交流ができ、新たなつながりも生まれています。



当日は、ボランティアとして、淡路三原高校ボランティア同好会、パソナグループ、個人ボランティアなど19名の方にバザー運営をお手伝いいただきました。ありがとうございました。

今後も、コロナ禍でも地域のみなさんがつながれる企画を実施していきたいと思います。



※福祉まっりの開催について

毎年、各地区で地域住民のつながりの輪を広げることを目的に福祉まつりを開催しています。今年度の福祉まつりについては、開催する方向で準備をすすめています。なお、新型コロナウイルス感染状況によっては、中止・延期する場合があります。

日程など詳細については、ホームページやボランティアセンターだよりでお知らせします。

お知らせ

紙おむつ譲渡会

- 日時** 10月21日(金)
10時～11時
- 場所** 南あわじ市社会福祉協議会
2階203会議室
- 対象者** 南あわじ市在住で自宅で介護をしている方
- 内容** 善意銀行にご寄附いただいた物品を必要としている方にお譲りします。
例)紙パンツ、紙おむつ、尿とりパッドなど
- その他** 一家族につき
5袋まで
※なくなり次第終了



杖(つえ)をお譲りします!



① ② ③ ④

善意銀行にご寄附いただいた杖を必要な方にお譲りします。

氏名・住所・電話番号・希望番号を

10月31日(月)までに社協までご連絡ください。
※希望者多数の場合は抽選にて決定し、当選者の方のみご連絡させていただきます。

- ① 4点杖 ② 伸縮なし杖 ③ 折りたたみ杖
④ 伸縮あり杖(高さ調整可)

私たちと一緒に働きませんか?

登録ヘルパー募集

- 内容** 南あわじ市にお住いの高齢者、障がいのある方の身体介護、生活援助、通院付き添いなど
- 資格** 介護職員初任者研修修了者(ヘルパー1・2級)
介護職員実務者研修修了者
介護福祉士
- 時給** 生活援助 1,200円
身体介護 1,400円
※介護福祉士は50円UP
※土・日・祝は300円UP
※交通費は別途支給
- 時間** 相談に応じます。



※担い手養成研修修了者の方も是非ご相談下さい。

☆短時間でもOK
☆ブランクのある方も大歓迎!

担当 森

生活福祉資金のご案内

生活福祉資金とは、相談支援を行ない、必要な資金を貸し付けすることによって、経済的な自立と生活の安定、社会参加を目指した貸付制度です。

① 総合支援資金/ 臨時特例つなぎ資金

生計中心者の失業などによって生計維持が困難になった世帯に対して、生活再建までの生活費や住宅費などの貸付

② 福祉資金

経済的理由や障がいなどにより生活課題を抱えている世帯に対して、一時的な費用の貸付

③ 教育支援資金

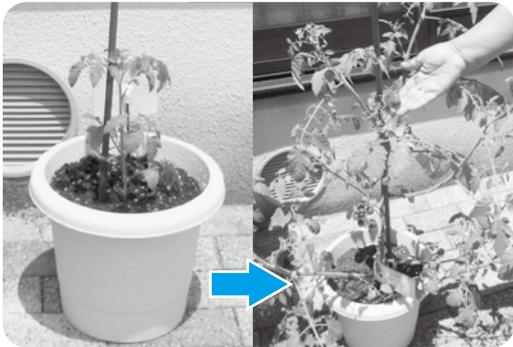
学費の捻出が困難な低所得世帯の生徒・学生に対し、高等学校や大学などへの入学・在学中に必要な費用の貸付



ええ和・話・輪

地域の活動

つなぐ・つながるトマトの輪 ～トマトプランターファーム大作戦～



コロナ禍でもご近所と楽しくつながれるようにと、淡路市社会福祉協議会が2年前から行なっている「プランターファーム事業」という活動があります。「南あわじ市でもぜひやってみて下さい!」とお話をいただき、福良本町で自治会長の溝口さんと民生委員・児童委員の守本さんのご協力のもと、ひとり暮らしの方を中心にプランターでのミニトマトづくりを始めました。

ちょっと遅掛けからの栽培でしたが、「近所の方が気にかけてくれてるんよ」「花はいっぱい育ててきたけど、野菜を育てたんは初めてや」「私はミニトマト苦手やけど近所の人はおいしかった言うってたで」など、ご近所さんとの会話にも一役買っていました。暑かった今年の夏に丹精込めて育てられたミニトマト。お水と太陽の光ですくすくと育つトマトの様子に、多くの方が元気づけられました。



担い手養成研修



7月24日(日)・7月31日(日)の2日間、南あわじ市社会福祉法人連絡協議会(ほっとかへんネット)に協力をいただき、「生活支援サービスの担い手養成研修」を実施しました。この研修を受けると、南あわじ市内の訪問介護事業所で、介護保険事業の一つである介護予防・日常生活支援総合事業の担い手として、掃除や買い物などの家事支援の仕事に就くことができます。2日間にかけて、実際に介護施設等で働くスタッフが講師となり、「制度の理解」「職務の理解」「コミュニケーション」

「チームケア」など、7つの科目を学びました。今年度は14名の方が受講しました。受講生の年齢層は幅広く、10代～70代の方が受講し、半数以上の方が訪問介護事業所や介護施設で働きたいと思っているとの声がありました。受講のきっかけはさまざまだったと思いますが、少しのきっかけが『困ったことがあれば助け合えるような地域づくり』を進めていくことにつながっていくよう、今後も地域を支える担い手の育成に努めていきたいと思っております。



“ええ和・話・輪”で紹介してほしい活動があれば、ぜひ社協までご連絡ください♪

ご近所さんとのほっこりエピソード ● 家庭菜園をしていると、専業農家の方が詳しく教えてくださりとてもうれしかった(70代・女性)

お～暑い🌸こんな時には、アレが最高



いつもたくさんの投稿をありがとうございます。実りの秋、食欲の秋、そして動き出したくなる秋、炎暑にはできなかったことも多いはず！

次回のお題は「秋風に魅せられて…」です。

手に団扇 君を惚ぶや 天の山 S・K	ラブリブで じょうぎに座り スイカパー かんちゃん	夫婦仲 暑さのせいので ぎくじやくじ 大窪夕起子	あせ道で エール送られ ホーホケキョ 夢追い人	井戸の中 すじりと重き スイカ切る 新居公子	残り福 ひ孫にアイス 目が光り 思いつきババ	冷蔵庫 「中に入る」と 孫が言う おまるまるこ	八十路来た 彦星じゃなく シワ連れて さっちゃん
-----------------------	------------------------------	-----------------------------	----------------------------	---------------------------	---------------------------	----------------------------	-----------------------------

福祉クイズ

表紙のみ～あと一緒に写っているのは誰でしょう？

○○○○ちゃん

第68号の福祉クイズの答えは

「阿万(海水浴場)」でした。

■応募方法

はがきに①クイズの答え②私の元気の源を紹介します！③郵便番号④ご住所⑤お名前⑥お電話番号⑦年齢をご記入の上ご応募ください。

■締め切り11月4日(金)必着

■応募先

〒656-0122
南あわじ市広田広田1064番地
南あわじ市社会福祉協議会
メール
info@minamiawaji-shakyo.or.jp

- ◆応募者の中から10名の方に図書カードをプレゼント！
- ◆当選者の発表は、商品の発送をもって代えさせていただきます。

地域に学ぶ トライやる・ウィーク

9月5日～9日の5日間、西淡中学校の2年生5名を受け入れました。啓発グッズの作成や福祉学習のサポート、地域の講演会にも参加しました。

社協での活動を振り返って、「最初は緊張しましたが、みんなで楽しく活動ができました。」「啓発グッズが出来上がって、達成感がありました。」などの感想が聞かれました。是非、この経験をこれからの生活にも活かしてほしいと思います。



(上段左から)
中山詩さん
宮本雫さん
豊田玲奈さん
(下段左から)
西村陽子さん
土井琳里矢さん

善意銀行

だより



令和4年6月1日～令和4年8月31日まで
(敬称略)

金銭預託

〇亡夫の供養として

津井 道上 成子

〇地域福祉のため

志知 志知サマライブ実行委員
賀集 天理教賀治原分教会
賀集 川口一級建築設計事務所
川口 貴弘

★物品の寄附

〇食材

淡路市 伊郷 誠修
伊加利 川上紀美子
市 堀井 正弘
榎列 中島 信一
阿那賀 瀬尾 泰澄
コープこうべ第6地区本部
おてらおやつクラブ
南あわじ市消費者協会

〇手芸材料・工芸品

市 榎本小代子
八木 武市久美子
広田 竹内 清子
志知 中田 洋子
阿那賀 瀬尾 真未
松帆 西岡 妙子
福良 賀集 勝子
倭文手芸同好会
〇日用品・生活雑貨品
洲本市 大黒なほ子

〇紙オムツ・衛生用品

吹田市 鳥橋 英治
広田 田中 実鈴
廣田 磯見 峯子
湊 新居 公子
潮美台 松坂 壽仁
八木 網島 明美
志知 厚美 憲吾
神代 岡本 真奈
広田 藤田 忠史
榎列 本庄以都子
志知 羽石沙和子
松帆 前田由紀子
市 久田 米子
阿那賀 瀬尾 泰澄
三原消費者協会
賀集地区民生委員・児童委員会
(株)パソナグループ
喜田電気商会
大潮荘

〇プルタブ・古切手・書き損じハガキ・テレホンカード・ベルマーク・牛乳パック

賀集 勝子 山崎 裕子
小林 佳奈 浅井 亮至
田中 実鈴 新居 公子
松坂 壽仁 本濱 善彦
在田 千恵 門田 和江
三舛 亜矢 稲井 富江
上田 博美 島津 尚平
久田 米子 下村 康博
瀬尾 真末 佐々木 茂
大住 美雪

橋本 佳育 喜田 進
山本 保 喜田眞里子
坂本トシ子 橋本わかな
武市久美子 藤江キヨエ
宮内つや子 平本セツ子
大石久美子 鍛冶山るり子
柏木 雅文 竹谷 利夫
溝淵健二郎
楠目ふうか・かなみ・みなと・ともや・やまと
湯の川荘 安乎郵便局
太陽の家 榎列郵便局
いちえ会 しらさぎ会
緑郵便局 大潮荘
緑風館
しぜん工房美味輪
三原消費者協会
いきいきサロンIN西路
潮美台一丁目自治会
淡路じゃのひれ
アウトドアリゾート
総合衣料玉岡屋
フードシヨップわたなべ
松帆市民交流センター
津井地域づくり協議会
(株)あべいすと
キクカワストアー
福良こども園

皆様から寄せられました心あたたまる善意は、寄附者のご意向に沿い福祉の増進に有効に活用させていただきます。

お願い

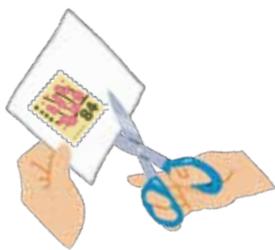
☆ご寄附いただく物品は、
☆新品または新品同様のもの
☆取扱説明書のあるもの
にご協力をお願いいたします。

使用済み切手・ベルマークを切るボランティア

広田にお住まいの山崎さんは「人の役に立てることが少なくなってきたので、何かできたら」と、2年前から切手とベルマークを切るボランティアをしています。

「自宅で空いている時間に出るので、これからも続けていきたい。」と切手を手際よく切りながら、お話をしてくださいました。

※ボランティア活動に興味のある方は、社協までご連絡ください。



発行 社会福祉法人 南あわじ市社会福祉協議会

〒656-0122 兵庫県南あわじ市広田広田1064番地

TEL(0799)44-3007(代) FAX (0799)44-3037(代)

URL <https://minamiawaji-shakyo.or.jp/> メール info@minamiawaji-shakyo.or.jp

南あわじ市社協

検索

facebook

- | | | | |
|----------------|----------------|-----------------|------------------|
| ○本部・総務課 | ☎ 0799-44-3007 | ○訪問介護事業所 | ☎ 0799-44-3133 |
| ○地域福祉課 | ☎ 0799-44-3007 | ○居宅介護支援事業所 | ☎ 0799-44-2727 |
| ○ボランティアセンター | ☎ 0799-44-3007 | ○相談支援事業所 | ☎ 0799-44-3711 |
| ○障害者基幹相談支援センター | ☎ 0799-44-3711 | ○なでしこデイサービスセンター | ☎ 0799-45-1806 |
| ○権利擁護センター | ☎ 0799-44-3310 | | FAX 0799-45-1420 |

ご近所さんとのほっこりエピソード
抜粋して一部紹介します。

● 小学生の通学を、遠くなるまで見守る母親の姿にほっこりします(70代・女性)

